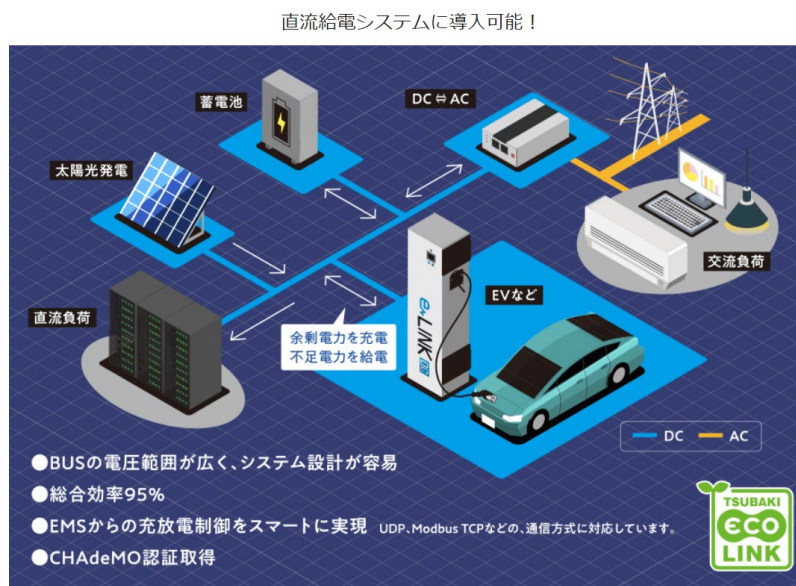


# トップランナー要件を満たした企業の取組紹介

[取組一覧へ戻る](#)

取組名	企業名
エネルギーの有効活用によりCO <sub>2</sub> 削減に貢献（V2X対応充放電装置eLINK）	株式会社 橋本チエン

## 取組情報



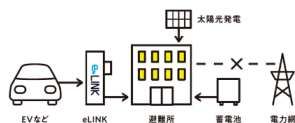
○認定日  
2023年4月5日

○該当分野  
(a)脱炭素社会への移行に係るもの

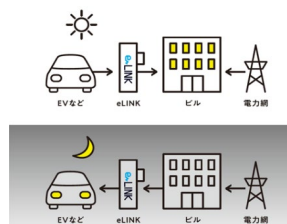
○取組の内容  
「eLINK」は当社が取り扱うエコプロダクトの一つであり、EVの大容量バッテリーから取り出した電力と電力網を双方向につなぎ、電力系統への給電（連携）やEVへの充電をスマートに制御できる事業者向けV2X対応充電装置です。再生可能エネルギーの普及に伴い、電力の需要と供給のバランスが崩れることが想定され、その解決手段としての需給調整力の確保や、それににかかるコスト低減を図ります。また、太陽光発電や蓄電池と連携し、EVへの余剰電力を充電することで、自然エネルギーの有効活用、CO<sub>2</sub>削減に寄与します。加えて、平常時のピークカット・ピークシフトとしての活用だけでなく、停電時には非常用電源として機能し、避難所や情報拠点の電気機器を使うことができます。

○取組の判定とポイント  
(独自性)社会課題の解決に貢献する製品を独自に「サステナブルプロダクト」として認定。中でもカーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーに貢献する製品を「エコプロダクト」としてオリジナルで開発・販売促進している点。

○内容に関する情報ページURL  
・[eLINK EVを社会のインフラに。](#)  
・[経団連 チャレンジ・ゼロ](#)



- 停電時の非常用電源として
- ・停電時にはEV・PHEV・FCV ※1を電源に、避難所や情報拠点の電気機器が使えます。
- ・他の蓄電池や太陽光発電と組合せての使用も可能です。 ※2



- 電力需要のピークカット/ピークシフトに
- ・EVからの給電でデマンドを下げ、契約電力の削減や節電要請に応えます。
- ・電気代の高い時間帯から安い時間帯（夜間）に充電をシフト、電気代を抑制できます。

※1. V2Hがドライブ対応車両  
※2. 使用できる機種はお問い合わせください。